

t790 シリーズ

トーションバーシャフト



詳細

t790 はモータースポーツテストベッドのような高加減速用途に適した特殊シャフトです。シャフトは2つの等速ジョイントと密閉型トーションバーで構成され、ガイドチューブ内部の軸受上で回転します。そのため、振動数とねじり剛性間の良好な関係から恩恵を受けることができます。その特許設計により、所望の高速回転数で妥協せずに低剛性を得ることができます。

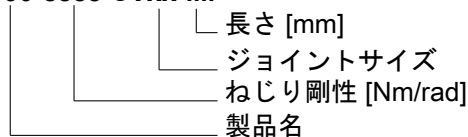
t790 は CV05 から CV21 のサイズの等速ジョイントに対応しています。ご要望により特殊設計もご利用可能です。

t790 シャフトはお客様の要件に合わせて製造されています。

形式

この製品形式は以下の規則によります。

t790-cccc-CVxx-llll



例: t790-3500-CV15-0755

運転範囲

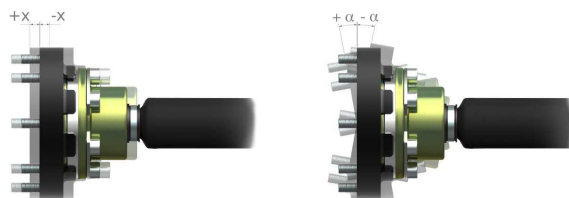
トルク: 最大 3500 Nm
回転数: 最大 20000 rpm

メリット

- 超高速回転に最適
- コンパクト設計
- 長寿命
- 保守が容易

機能

等速ジョイントはドライブトレインに高回転数またはトルク変動を掛けずに長手方向、角度および軸芯変位に対応します。



日本総代理店

 TOKYO PLANT Co., Ltd.
東京プラント株式会社

〒 196-0024 東京都昭島市宮沢町 515-5
TEL: +81-42-546-6500 FAX: +81-42-546-6600
Email: sales@tokyo-plant.co.jp

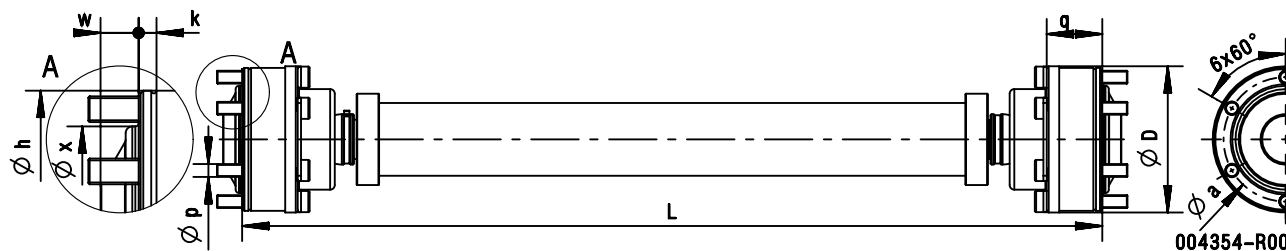
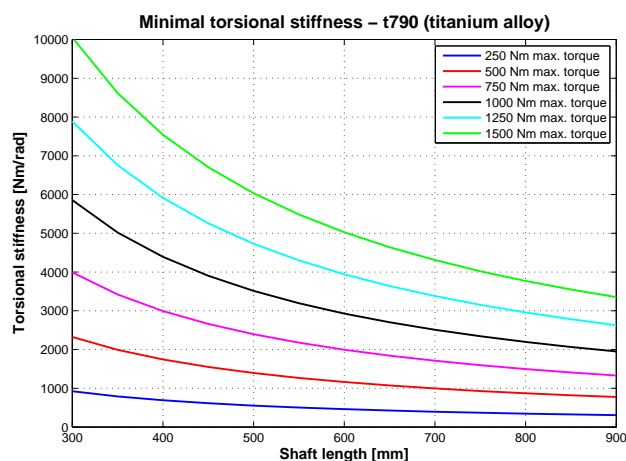
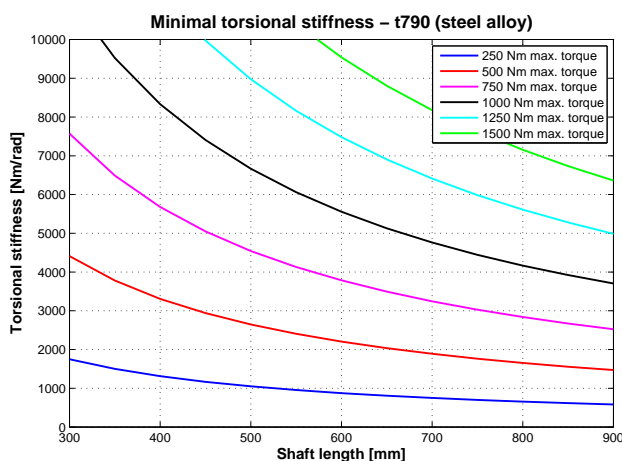
t790 シリーズ

トーショナルシャフト

t790		
最大トルク	[Nm]	3500
最大回転数	[rpm]	20000
最小ねじり剛性	[Nm/rad]	500
最長	[mm]	900

一定の回転数で t790 シャフトを使用する場合、シャフトの最小長はねじり剛性に左右されることにご留意ください。これは、以下の 2 種類の材質 (左: 鋼、右: チタン) のトーショナルシャフトのグラフで表されま

す。アルミ製円筒によりトーショナルシャフトの曲げ振動数に関する問題はより高速の回転数範囲へと代わります。これは、t790 シャフトが 20000 rpm の最高回転数で運転できることを意味しています。



シャフト	ジョイント	D	a	$h_{-0.05}^{+0.00}$	k	p	q	w	x
		[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[-]	[mm]	[mm]	[mm]
t70x	CV05	88.40	74.0	86.00	10.5	M8	22.80	14.5	65.0
	CV10	96.00	80.0	94.00	6.0	M8	33.80	15.0	64.0
	CV15	110.50	94.0	108.00	6.0	M10	42.00	14.4	81.0
	CV21	132.00	108.0	128.00	6.0	M12	47.90	18.1	90.0

取付長さ L は用途によります。また、設計タイプおよび最大回転数に制限されます。